



フェリーの操舵室を見学



大洗港を出発！



リーダーの皆さん
ありがとうございました



洞爺湖で花火観賞



尻別川のラフティング体験

in北海道



感想文作成中



北海道〇×クイズ



アイヌ民族博物館を見学



小樽運河を散策

《ふれあいの船行程表》

1日目

15:00 出発式(常北公民館)
19:45 大洗港出港

2日目

09:00 操舵室・デッキ見学
13:30 苫小牧港到着
14:30 アイヌ民族博物館見学
16:40 有珠山・昭和南山見学
17:20 宿泊地到着(洞爺湖)
20:45 花火見学

3日目

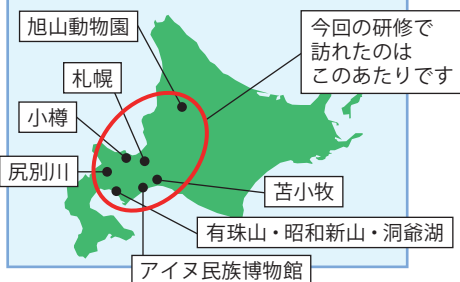
10:00 尻別川ラフティング
12:30 ふきだし公園で昼食
15:00 小樽運河散策
19:15 宿泊地到着(札幌)

4日目

10:30 旭山動物園到着
18:30 苫小牧港出港

5日目

09:15 感想文作成
11:45 解散式
14:00 大洗港到着
15:30 到着(常北中学校)



日程

7月25日(火)から
29日(土)まで

参加児童数
145名(15班編成)

城里町ふれあいの船事業とは？

町内の小学6年生を対象に、「城里町ふれあいの船事業」を実施しました。

この事業は、北海道の雄大な

自然の中での活動や船を利用した集団活動を経験し、学校生活では得られない自然とのふれあいや互いの心のふれあいを通して、心身ともに調和のある人間形成を図ることを目的とした事業です。

実り多い5日間

出発式では、秋本帆花さん(七会小)が参加者を代表してあいさつし、家族に見送られながら元気に出発しました。

大洗港から苫小牧港までは約18時間。船中では、親睦を深めるための交流会や、操舵室の見学などを行いました。

北海道到着後は、アイヌ民族博物館でアイヌ文化を学びました。尻別川のラフティング体験では、北海道の雄大な自然を満喫できました。

また、小樽市内の散策や旭山動物園の見学では高校生リーダーを中心に計画を立て、限られた時間を有効に使う名所を巡りました。

5日間の研修を終えて

ふれあいの船事業を通して、知らないもの同士が互いにふれあい、集団生活におけるルールやマナー等を身につけることができました。また、引率の高校生や大人の成長も日に日に感じ取ることができ、非常に有意義であったと思います。

子どもたちの間には、5日間の団体生活で互いに助け合い、認め合い、感謝し合う気持ちが芽生え、解散式ではそれが深い感動となって表れていました。5日間という短い期間で一人ひとりが成長を得られ、素晴らしい船の旅となりました。